

令和元年度第1回鴨川市健康づくり推進協議会議 要録

■開催日時・場所・出席者

- 1 日時 令和元年7月24日（水）13：30～14：50
- 2 場所 鴨川市総合保健福祉会館（ふれあいセンター）2階研修室
- 3 出席者（敬称略）
 - （1）委 員 会長 村永 信吾、副会長 金井 重人、川崎 淳、鈴木 助市、宮本 利子、
山下 洋介、石井 千枝、洲永 康弘
※10名中8名出席（丸山 祝子 野田 秀平 2名欠席）
 - （2）市 執 行 部 市長 亀田 郁夫
 - （3）関係課職員
（総 務 部）市民生活課長 岩瀬 英彦
（教育委員会）学校教育課長 渡辺 弘仁
（健康福祉部）福祉課長 鈴木 幸雄
子ども支援課長 石井 利彦
健康推進課 介護保険係長 山口 勝弘
健康推進課 福祉総合相談センター 主任保健師 田中 和代
 - （4）事 務 局 健康福祉部長 牛村 隆一 健康推進課長 角田 守
課長補佐 山口 文子、佐々木 信之
保健予防係員11名（係長 平川 健司、主査 山口 恵子、主査 鎌田 智佳子、
主任保健師 野村 浩子、主任保健師 高橋 由希子、保健師 田中 有里、保健
師 笹子 洋子、保健師 吉野 礼華、管理栄養士 山本 理恵、主事 浅井 剛、
主事 飯塚 大斗）

■会議次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議件
 - （1）平成30年度保健事業実施状況について
 - （2）令和元年度保健事業実施計画（案）について
 - （3）その他
- 4 その他
- 5 閉会

■配布資料

次第

委員名簿

鴨川市附属機関設置条例

資料 1 健康づくり推進協議会資料

資料 2 平成30年度保健事業実施状況

席次表

かもがわ健康ポイント ポイントシート

■会議要旨（進行：山口課長補佐）

1 開会

- ・事務局から、鴨川市付属機関設置条例第5条第2項の規定により会議が成立となることの報告

2 あいさつ

（1）会長あいさつ

皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、令和元年度第1回協議会にご参集いただきありがとうございます。うございます。

本日の議件では、市が実施した平成30年度の保健事業の実施状況並びに令和元年度の事業計画のほか、かもがわ健康ポイントなどについて、皆様方の慎重審議いただき、忌憚のないご意見を賜りたいと考えているのでよろしくお願いしたい。

（2）市長挨拶

本日はご多用の中、出席を賜りありがとうございます。

また、保健・福祉行政に対しての日ごろのご理解とご協力に心から感謝を申し上げます。

加えて、委員におかれては新規就任にご快諾を賜り、重ねてお礼を申し上げます。

さて、本市では、誰もが健康で、安心した生活が享受できるよう、健康寿命の延伸を重視した「第二期鴨川市健康福祉推進計画」に基づき、「健康・長寿日本一の鴨川」を目指し、健康づくりを推進しております。

国では本年の7月より、受動喫煙対策強化を目的に改正健康増進法の一部が施行され、元市でも、ふれあいセンターや市役所など公共施設を敷地内禁煙といたしました。受動喫煙を防止するとともに、若年期から高齢期のすべてのライフステージに応じた保健事業を幅広く推進しております。特に各種検診事業に加え、昨年度からソーシャルマーケティングを活用した受診勧奨を実施し、受診率向上に向けた取り組みを行っております。本年度も、市民の皆様、日頃からの健康づくりの意識醸成を図るため、運動や検診などの市民自らが行った健康づくりに対しまして、ポイントを付与し、特典として市民に還元する「かもがわ健康ポイント事業」を実施しています。

また、保健医療参与の竹内公一氏には医学的な視点から助言を頂き、市民の健康づくりを推進しております。さらに、この7月の臨時市議会において国保病院建設に係る補正予算の御可決を頂き、いよいよ建て替えがスタートすることになります。

委員の皆様にはこうした市の取り組みにご理解を頂きながら、健康づくりの推進に努めて頂きたいと思います。この後、担当から、平成三十年度の実施状況、今年度の重点施策について、説明させていただきますので、委員の皆様方におかれましては、様々な見地から、忌憚のないご意見、ご指導を賜りますよう重ねてお願いを申し上げ、簡単ではございますが、開会の挨拶といたします。

※あいさつ終了後、市長退席

3 議件（議長：村永会長）

※議事録署名人として山下委員を指名

（1）平成30年度保健事業実施状況について（説明：平川係長）

事務局から、資料1「健康づくり推進協議会資料」及び資料2「平成30年度保健事業実施状況」について説明し、原案のとおり承認された。説明後の質疑等に係る主な発言は次のとおり。

- ・ 死因の第3位ともなっている老衰だが、高齢者が増えたことによるものが原因なのか。（村永会長）
 - 高齢者が多くなり積極的な治療をしなかったことが原因と考えている。ただ個々の事情にもより一概にいいとも言えない。全国的にも老衰が増加していると報道されている。（平川係長）
 - 一見は老衰はいいことに見えるが、色々な問題や社会的な要素も考えられるので丁寧に見ていくことが必要と考える。（村永会長）
- ・ フッ化物洗口事業により小中学生の子どもの虫歯が少なく日々の業務に感謝している。資料の1P7で乳幼児健診の未受診の場合の対応。また、他県において健診結果の誤送付が報道されたが鴨川市での対応はどうか。（石井委員）
 - 未受診の子どもについては、必ず確認をして保健師が個別訪問するなどして全件を把握している。過去には外国に居住していたため未受診となったケースがあった。（田中（有）保健師）
 - 健診委託先より送付されたデータをダブルチェックし、健診者に送付するようにしている。（山口主査）
- ・ 資料1P19の高齢者政策について、サロン活動については理解している。また、サロン活動は高齢者の健康づくりや閉じこもり予防となるので、積極的な参加への呼びかけをしてもらいたい。（鈴木委員）
 - サロン活動は地区において自主的に行われている活動なので、一律的な実施方法とするのが難しいのが課題。社会福祉協議会が地域に関わっているので、いい方向としていけるように模索していきたい。（鈴木課長）

- ・ 平成24年度より実施し効果がでていていると思う。P1人口構成を見ると3人に1人が高齢者となり、介護予防が重要と考えるが、P15を見ると基本チェックリスト実施者が減少しているのは何故か。（洲永委員）
 - 資料2 P15及びP17となるが、平成27年に介護保険法が改正され必須でなくなり、認知症予防教室参加者のみに実施。地区活動に保健師が出向いて、介護予防が必要な対象者を把握するようにしている。（山口主査）
 - 予防把握事業により数値として示すことも必要なので、評価について検討してもらいたい。（村永会長）

（2）令和元年度保健事業実施計画（案）について（説明：平川係長）

事務局から、資料1「健康づくり推進協議会資料」P41以降により重点施策を中心に説明し、原案のとおり承認された。説明後の質疑等に係る主な発言は次のとおり。

- ・ 子どもの歯については効果がでていていると認識しているが、視力の低下について対策を実施しているのか。（山下委員）
 - 3歳児健診で視力検査し異常がある場合には医療機関への受診を進めている。平成30年度の要精検者は178名のうち1名（田中（有）保健師）
- ・ 授業参観に行くと年々眼鏡を使用している子どもの割合が増えていると感じている。（石井委員）
 - 学校での対応としては、年1回の定期健診を実施。クラスによっては視力に不安のある生徒に席を配慮。ビジョントレーニングにより文字の読みなどを低学年に実施。学校外では、週1回はノーメディアデーとしており、スマートフォンやゲームに触れない日を作るなど、社会全体での対策も必要。（渡辺課長）
- ・ 以上の話からすると、学童期からの健康づくりとして目の健康のとして入れた方が具体的だと考えるがいかがか（村永会長）
 - 目の健康は生涯にわたり大切。特に学童期における目の健康の対策を教育員会と連携しながら対応していきたい。（角田課長）
- ・ 市民の健康づくりに対して積極的に取組んでいることが理解できた。これだけの施策を実施するにあたり、職員に過重な労働となっているのであれば将来的に不安となるがいかがか。（鈴木委員）
 - 通常業務に追われており、細かい所まで分析できていないのが現状。専門に対応する職員の確保に取組むとともに、市内の医療機関や専門職の力を借りながら取組んでいきたい。（牛村部長）

- ・ 鴨川市食生活改善協議会の会長を務めているが、会員が100名を下回ってしまい高齢者が多く活動に苦慮している。今後、食生活改善推進員を確保するため若い人を確保するとともに研修を毎年開催してもらえないか。（宮本委員）
 - 食生活改善推進員の人数が減少していることは承知している。宮本会長のお力により、協議会の活動も充実してきていると認識している。食生活改善推進員が確保できるように事務局として取組んでいきたいと考えている。（角田課長）
- ・ 健康診査であるが 事業所の健康診査と同じ項目を実施してもらうことは可能か。（山下委員）
 - 市で実施している健康診査は、国民健康保険加入者及び後期高齢者に対するものであり項目が示されている。事業所では労働基準法による労働者のための健康診査となるため項目に若干の違いが生じていると考える。（高橋主任保健師）

（３）その他

- ①令和元年度かもがわ健康ポイント事業の実施について（説明：平川係長）

配布資料により、以上について事務局から説明。説明後における質疑等はなし。

4 その他 (特になし)

5 閉会

以上

鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項の規定により会議録の内容について確認しました。

令和元年8月20日

山下 洋介